

【事務事業調査】

事務事業名	障害福祉サービス費支給事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-030102-007-01-01-0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 田野辺友子	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	身体・知的・精神障害者に対して各種サービス(介護給付・訓練等給付)を提供する。介護給付を利用する際は、認定審査会を開催し、障害程度区分を決定する。	利用者の立場に立ったサービスを利用することにより、自立と社会経済活動への参加が促進される。
実績	<ul style="list-style-type: none"> 身体・知的・精神障がい者に対して各種サービス(介護給付・訓練等給付・移動支援)を提供した。障害福祉サービスを利用する際は、認定審査会を開催し障害程度区分を決定した。 自己負担上限月額概要 ①生活保護:負担上限月額0円、②低所得1(市町村民税非課税世帯、本人収入が80万円以下)、③低所得2(市町村民税非課税世帯、一定の収入のある方がいる)、④一般(市町村民税課税世帯)の、4段階になっており、居宅サービス・通所サービス・入所サービスごとに負担上限額は設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の立場に立ったサービスを提供することで、障がい者の自立を進めることができる。 4段階の負担上限月額があり、自己負担を軽減することにより、本人やその家族が社会経済活動への参加ができる。

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
サービス支給決定者数(単位:人)	160	184	訪問系・日中活動系サービス:121人 居住系・旧法施設サービス:63人

■事業費(計画)

細 節	金 額
1 扶助費	204,359,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	204,359,000

■事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 扶助費	204,359,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	204,359,000

■事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 扶助費	205,250,188	
2 返還金	2,224,092	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	207,474,280	

■事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		204,359,000	
	補正予算額		3,171,000	
	流用額		0	
	予算現額		207,530,000	
決 算	決算額		207,474,280	
財 源	国庫支出金		99,628,000	
	県支出金		49,814,000	
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	149,442,000	
	差引(一般財源)	204,359,000	58,032,280	